



未来をひらく

特集 体験活動



たいけん・まなび充実大作戦



変化が激しく、正解がないこれからの時代を生きるこどもたちにとって、主体的に体験し、学び続けることが大切です。

北九州市では、こどもたちが放課後・長期休み期間等に参加できる体験活動や、小中学校における文化施設見学等の機会をより充実させることで、学びへの興味や社会性を育むとともに、将来の夢や目標を描くきっかけを提供しています。

詳しくは、北九州市のホームページをご覧ください。



北九州市ホームページ

たいけん・まなび充実大作戦



今年もやります!

各家庭でご参加ください(申込みが必要なものもあります)

こども文化パスポート

【令和7年7月18日(金)~8月31日(日)】



こどもたちが地域の文化・歴史・自然に接する機会を増やすことを目的に、対象の施設を無料や一部割引などで利用できるなどの特典が受けられるパスポートを、北九州市のホームページ上で配布します。

【対象者】

令和7年度中、3歳以上中学生以下で、次のいずれかを満たす人。

- ①参加自治体に住んでいる。
- ②参加自治体の小・中・特別支援学校、保育所(園)、幼稚園等に通っている。

【パスポートの入手方法】

北九州市のホームページから、対象の画像をスマートフォン等に保存(スクリーンショット)または紙に印刷してください。

*対象施設・特典の内容は市のホームページをご覧ください!



到津の森



いのちのたび博物館

スー1★グランプリ

【令和8年1月17日(土)予定】



中学生がチームで数学的思考力を競い合うなど切磋琢磨し、参加者の理数分野への興味・関心の高まりにつなげます(※グランプリの申込みは、学校を通じて行ってください)。



NEW

北九州みらい探究教室

【初回は令和7年7月12日(土)】(年間30回程度)



体験活動を通じてこどもたちが「なりたい自分」「好きなこと・得意なこと」「興味・関心をひきつけるもの」に出会い、こども自身がこれからの生き方を主体的に考える機会とします。



NEW KitaQ Girls Tech

【初回は令和7年7月19日(土)】(年間5回程度)



全国的に理工系分野における女性の割合が低い状況を踏まえ、女子児童生徒が理工系分野への興味・関心を高めるイベント(ロールモデルとの出会いなど)やワークショップを開催し、未来の北九州市を支える理工系人材の育成につなげます。



各学校も、こんな取組を進めています

NEW アラカルト方式による校外の体験活動

教育目標やこどもたちの思いをふまえ、各学校でテーマを決め、行先や内容を自由に選択して行う校外での体験活動です。

実施内容の例

- “北九州市の魅力発見～北九州市体験ツアー”のテーマで、「TOTOミュージアム」、「小倉城」などを訪問。
- “歴史を学ぼう”のテーマで、「平和のまちミュージアム」、「いのちのたび博物館」などを訪問。

こどもたちの声

- ★「普段使っているものが北九州市で作られていると知って驚いた。」
- ★「教科書や図鑑でしか見たことがなかった化石を実際に触ることができて、歴史に興味がわいてきた。」

環境アクティブ・ラーニング

小学校4年生の「総合的な学習の時間」の中で、北九州市の自然に触れ、環境教育関連施設で体験活動等を行う事業です。

NEW オンライン・ミュージアム・ツアー

小学校4年生を対象に、北九州市立美術館と学校をオンラインでつなぎ、VR動画を鑑賞するなど、新たな美術館体験をする活動です。



北九州ムービーアカデミー「キッズ・クリエイターズ・キャンプ」

北九州市では、「映画の街・北九州」の魅力を活かしたこども向け動画撮影体験教室「キッズ・クリエイターズ・キャンプ」を開催します。



Kitakyushu
Movie Academy

【概要】 こどもたちの夏休みの思い出に、ショートムービーの企画から脚本制作、カメラワークの技術、撮影・編集までを北九州市で活躍するプロの映画監督らのスペシャルチームがレクチャーします。

【内容】

日程

会場

COMPASS小倉
北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 AIMビル6階

第1回 映画の作り方を学ぼう

ストーリーの作り方・動画の撮り方講座

8月3日(日) 午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

対象者 小学生・中学生

定員 40名
(応募多数の際は抽選)

参加料 無料

第2回 映画の撮り方を学ぼう

動画の撮影&スマートフォンを使った
動画の編集講座

8月24日(日) 午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

募集期間 7月10日(木)～7月23日(水)

※7月25日(金)に参加者決定通知

申込方法 下記URLよりお申し込みください。

※全2回の連続したワークショップです。第1回と第2回の
両方に参加できる方のみご応募ください。

北九州市ホームページ

北九州ムービーアカデミー



https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/292_00014.html

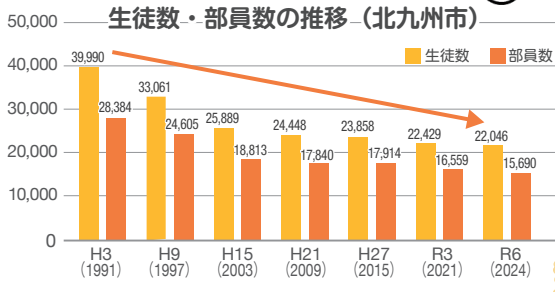


令和9年9月から「休日」の学校部活動は地域クラブ活動へ!

なぜ?

部活動の運営が困難に

少子化が進展



やりたい競技の部活がない...

多くの人と練習したい...

目的は?

子どもたちが将来にわたって継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ環境を確保するため

子どもたちの声に寄り添うために...

学校にない活動をやってみたい

いろいろな人と交流したい

専門的な指導を受けて技術を高めたい

休日は自分の時間が欲しい

休日の活動を自分で選択!



令和7年9月から段階的に「休日」の学校部活動を縮小します。

- 令和7年9月～ 毎月第1土曜とその翌日日曜を休養日に
- 令和8年9月～ 毎月第1・3土曜とその翌日日曜を休養日に
- 令和9年9月～ 全土曜日曜と祝日の学校部活動は活動なしに

子どもたちが将来にわたって継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ環境を確保するために、子どもたちの声に寄り添いながら部活動地域展開を進めていきます!

小倉総合特別支援学校EVスクールバス走行開始



北九州市教育委員会は、北九州市の脱炭素社会の実現に向けた取組の一環として、児童生徒が車いすのまま乗降可能なリフト付きEVスクールバスを北九州市立小倉総合特別支援学校に1台導入しました。

リフト付きEVスクールバスの導入は国内初の事例であり、バッテリーで動くため、排気ガスを出さず、走行中の二酸化炭素排出量を抑制できることから、呼吸器疾患等を有する児童生徒のためのクリーンな運行環境の確保や、災害時には医療的ケア児が使用する電気医療機器の非常用電源としての活用といった効果が期待されます。

令和7年5月23日にはEVスクールバスのお披露目会も開催され、武内市長や太田教育長、ていたん＆ブラックていたん、モモマルくんが参列し、EVスクールバスの完成を祝いました。

なお、運行については、令和7年6月2日から開始されており、子どもたちからは、「とても静か」「揺れが少なく快適」といった声が届いています。

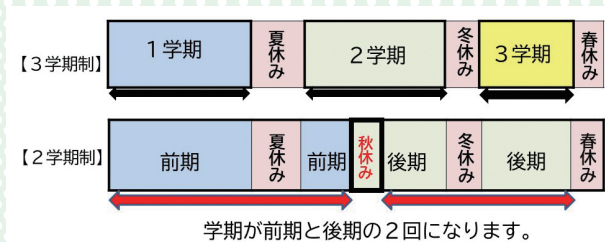


令和7年度から北九州市立小学校全校で「2学期制」を実施

北九州市立の小学校では、こどもたちの学びの充実や特色ある学校づくりを目指して、令和7年度から、全校で「2学期制」を実施しています。

1 2学期制で何が変わる？

2学期制にすることで、学期が前期と後期の2回になります。これにより、年間の教育活動がもっと柔軟に行えるようになります。



なお、市立の中学校7校、特別支援学校8校および北九州市立高等学校でも2学期制を実施しています。
2学期制のメリットを最大限に生かし、「こどもまんなか」で質の高い教育環境を実現できるよう、取り組んでいきます。

2 2学期制で期待できる主なメリット

◆ 活動時間の確保

7月末や12月末にも教育活動の時間を確保
(例) 体験活動や教育相談、補充学習の充実 など

◆ 長い期間をかけた成長の評価

長い期間をかけて、こどもの努力や成長の過程を評価

◆ 学びや体験を広げる機会の増加

秋休みを設けることで、平日に学校外での学びや体験を広げることが可能

「数理の森ライブラリー事業」スタート!

【目的】

少子高齢化等に伴い、理工系分野で活躍する人材の育成・確保は重要です。

そのため、教育委員会では、理工系分野に興味を持ち、理工系への進路を目指す児童生徒を増やすため、理工系の蔵書が充実した学校図書館を整備することにしました。

義務教育の早期の段階から、図書を通じて理工系の情報に触れる機会を増やし、理工系分野への興味・関心を向上させ、理工系分野への進路選択の幅を広げていけるよう支援していきます。

【令和7年度 実施拠点校】

緑丘中
霧丘中
南曾根中
洞北中
枝光台
黒崎中



【取組例】

- 特設の数理の森ライブラリーコーナーを設置
- 理工系に関連する本を活用したブックトークやイベント等の実施 等

“絆マンガ”さんより、著書『生き残る術 極I』が 北九州市立の全小学校へ寄贈されました。

北九州市消防局の消防士として、阪神淡路大震災などの救助隊を務めた体験をもとに、災害現場で役に立つ消防士の知恵と技を伝えるため、4コマ漫画を使った本を出版されました。ぜひ子どもたちに読んでもらいたい、学校の防災学習に役立ててもらいたいとの思いから、このたび北九州市立の全小学校の図書室へ寄贈していただきました。





新教育長就任あいさつ

北九州市教育長 太田 清治

私は、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し、教育現場へ大きな影響を与えた時期に、北九州市教育委員会教育次長として、本市の教育行政に携わらせていただきました。学校の一斉休校、各種行事の中止等の対応を通じ、学校が子どもたちの居場所としてだけでなく、まさに街にとって、市民にとってかけがえのない場所であると痛感し、子どもたちが生き生きと学校に通える環境を整えることが、教育行政として何よりも重要だということを再認識させられました。

北九州市においては、昨年4月に、『「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実』の実現を掲げる「教育大綱」が策定されました。現在、教育委員会では、この教育大綱の実行計画となる「こどもまんなか教育プラン」による取組みを進めております。さらに、この4月1日には、『北九州市子ども基本条例』が施行されました。

このような時期に、私が、教育行政を束ねる教育長に、教職出身者として初めて推挙されましたことは、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

さて、我が国は、今、情報化、グローバル化が急速に進展する一方で、人口減少や少子高齢化が進み、変化が目ま

るしく、未来の予測が困難で、正解の見えない時代を迎えております。北九州市においても、特別支援教育や通常の学級における特別な支援を要する児童生徒の個性や、外国人児童生徒やLGBTQなど多様性への対応、不登校やいじめ、暴力行為、さらには、教員のなり手不足、施設の老朽化対策など、多くの課題がございます。

このような中、「生きる力」である「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」の知・徳・体をバランスよく育てることを土台に、「誰一人取り残さない学び」やICT、情報・教育データを活用した「先端的な学び」を推進し、知識や技能、思考力・判断力・表現力、さらには、生涯にわたって学びに向かう力、コミュニケーション力、人間性といった資質・能力を育成し、子どもが笑顔で学び続けることができる学校を創っていかねばなりません。

結びになりますが、サステナブルな取組みを進め、北九州市の未来を担う子どもが、変化が目まぐるしく、未来の予測が困難で、正解の見えない時代においても、ふるさと北九州市を愛し、健やかに、しなやかに生き抜く力を身に付けるとともに、学校現場を支えるすべての方々笑顔で楽しく、やりがいを持って仕事に取り組むことができるよう、全力を尽くして参る所存でございます。

1人1台(GIGA)端末の更新について

北九州市では、こども同士の学び合いを促進するツール(文房具)として積極的に活用できるように「授業観の転換」を図るとともに、誰もが質の高い教育を受ける機会の確保を図っています。こうした取り組みの一層の充実を目指して、児童生徒の1人1台端末を更新整備します。

更新整備する端末

小学校・中学校

画面サイズ:11.6インチワイドHD 重量:1.19kg
コンバーチブル型タッチディスプレイで、軽量かつ頑丈な設計であり、高性能なペンが標準装備の教育向けChromebookです。



特別支援学校

画面サイズは10.9インチ、128GBモデルのiPadを導入します。



更新時期

令和7年8月末までに配備し、9月1日より運用を開始します。

学校給食Instagramで発信中!

毎日の献立のほか、給食のレシピや使用している食材、給食ができるまでの様子など、北九州市の学校給食の魅力がいっぱい! 目指せフォロワー1万人! ぜひフォローをお願いします!

